

(様式2)

## 放射線等に関する教育実践事例

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |       |                 |     |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----------------|-----|
| 学校番号・学校名       | 〈中・27〉                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | いわき市立 | 湯本第一            | 中学校 |
| ＜実施日＞          | 平成 28 年 7 月 14 日 ( 木 )                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |       |                 |     |
| ＜実践教科等＞        | ※当てはまる番号に○を付けてください。4は( )に教科等を入れてください。<br>1 理科      ② 学級活動      3 総合的な学習の時間      4 その他 (                      )                                                                                                                                                                                                                                                                |       |                 |     |
| ＜実践内容＞         | 「原発事故から考えること」<br><br>(放射線教育に関する学習指導案事例等 p100, 101)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       |                 |     |
| 本時のねらい         | 福島第一原子力発電所の事故による放射性物質拡散により、福島県に住む人々の生活は大きく変容した状況の中で、人の生き方、人生の有り様の多様性について、事故後の人々の生活の様子から理解するとともに、自分の将来の生き方や生活について夢や希望をもつことができるようにする。                                                                                                                                                                                                                                           |       |                 |     |
| 学習の流れ          | 0 福島第一原子力発電所の事故で覚えていることについて書く。<br>1 福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の拡散の状況や、人体への影響を知る。<br>(資料：中学生・高校生のための放射線副読本)<br>2 福島第一原子力発電所の事故後、いわき市と福島県における生活の変化について知る。<br>(資料：中学生・高校生のための放射線副読本<br>いわき市HP「いわき市の放射線に関するデータ(総括)」 )<br>3 福島県、いわき市それぞれが福島第一原子力発電所の事故をうけて、取り組んでいることについてまとめる。<br>4 本時のまとめとして、将来の生き方についてまとめ、発表する。                                                                        |       |                 |     |
| ＜成果＞           | 1時間の指導だったが、福島第一原発事故から福島県やいわき市が健康や安全のために、多くの取り組みをしていることを知ることができた。また、放射線の基本的な知識を身につけ、必要以上に怖がることはないこと、正しい知識をもって行動することが必要であることを学んだという感想が見られた。<br>《生徒の感想》<br>・僕が大人になっても、被災地の復興・再生に向けて自分ができることを考えてみたいです。そして、日本の資源エネルギー開発と環境保全などをどのように進めていくか、考えてみたいと思いました。(中2・男子)<br>・私たちは福島県の将来を担う子どもとして、今しっかり勉強して福島県の役に立てるようにしたいです。今、福島県では復興・再生を目指してさまざまなことに取り組んでいます。それを私たちが引き継ぐ必要があると思います。(中2・女子) |       |                 |     |
| ＜課題＞           | 1時間の中で、「放射性物質の概要」と「福島原発事故による影響」「福島県といわき市の取り組み」について話をしたので、内容が盛りだくさんになってしまった。生徒に考えさせる活動よりも資料に書いてあることの読み取りが中心となってしまう、数回に分けて指導をする必要があったと思う。生徒の感想にあるように、原発事故からの復興・再生はどうあるべきか、などをテーマに話合うことも発展性がある面白いと思う。<br>指導した学級には大熊町や浪江町から避難をしている生徒もおり、原発事故自体を思い出すことも嫌がるのではないかと懸念もあった。実際に授業をしてみるとそのようなことはなかったが、避難している生徒への配慮なども場合によっては考慮する必要があるのではないかと考える。                                        |       |                 |     |
| 資料作成担当者職(教諭)氏名 | ( 澤出 小百合 )                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |       | 学校電話番号(42-4158) |     |